

第4回 高校生ロボットシステムインテグレーション 競技会の参加チーム校とサポーター企業を決定しました

一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会は、愛知県と共同で、モノづくり現場の自動化を担うロボットシステムインテグレータ※（通称、「ロボット SIER」）の人材創出を目的に、全国の高校生を対象とする競技会「高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」を2022年度から実施しています。

この度、第4回大会の参加チーム校20校及び参加チーム校を支援するサポーター企業18社を決定しましたので、お知らせします（参加チーム校及びサポーター企業の募集は、2025年1月31日発表済。）。

参加チーム校のメンバーは、各種講習会に参加してロボットシステムインテグレーションを学ぶとともに、ロボット SIER 企業の指導や助言を受けながら、2025年12月に開催される競技会に向け、約8か月間かけてモノづくりの自動化を行う競技課題に取り組めます。

※ ロボットシステムインテグレータ：モノづくり現場へのロボット導入の際に、システムの設計・構築及び設置等を行う職種のこと。

1 各部門の参加チーム校とサポーター企業（（注）表中の※は、初参加の高校・サポーター企業）

（1）競技部門

主催者から貸与されたロボットを使用して、共通の課題を達成するためのロボットシステムを組み上げ、時間内に獲得した得点やシステムの完成度等を競う部門

参加チーム校	サポーター企業	使用ロボット
神奈川県立神奈川工業高校 （神奈川県横浜市）	しんとう 新東スマートエンジニアリング 株式会社※（神奈川県川崎市）	デンソー ウェーブ
愛知県立愛西工科高校 （愛知県愛西市）	株式会社バイナス （愛知県稲沢市）	
愛知県立瀬戸工科高校 （愛知県瀬戸市）	アイデック IDECファクトリーソリューションズ株式会社（愛知県一宮市）	
東京都立蔵前工科高校 （東京都台東区）	興和オプトロニクス株式会社※ （名古屋市中区）	ファナック
愛知県立春日井工科高校 （愛知県春日井市）	ゆたか 株式会社 豊 電子工業 （愛知県刈谷市）	
京都府立工業高校 （京都府福知山市）	アイズロボ株式会社※ （大阪府寝屋川市）	

参加チーム校	サポーター企業	使用ロボット
愛知県立一宮 ^{おこし} 起工科高校 (愛知県一宮市)	株式会社エヌテック (岐阜県養老郡養老町)	三菱電機
名古屋たちばな高校 (名古屋市中区)	スターテクノ株式会社 (愛知県岩倉市)	
大阪府立東 ^{ひがしよど} 淀工業高校 (大阪市東淀区)	千代田興業株式会社※ (大阪府大阪市)	
愛知県立愛知総合工科高校 (名古屋市千種区)	株式会社 ^{テクノリーチ} TECHNO REACH (愛知県長久手市) 株式会社石川工機 (名古屋市天白区)	安川電機 (今回から参加)
愛知県立半田工科高校 (愛知県半田市)	株式会社近藤製作所 (愛知県蒲郡市)	
九州産業大学附属九州産業高校※ (福岡県筑紫野市)	第一施設工業株式会社※ (福岡県糟屋郡新宮町)	

(2) エキシビション部門

自校で保有するロボットを使用して、テーマに沿った自由なロボットシステムを組み上げ、競技会来場者へ実演を行う部門

参加チーム校	サポーター企業
岩手県立黒沢尻 ^{くろさわじり} 工業高校※ (岩手県北上市)	スターテクノ株式会社 (愛知県岩倉市)
山梨県立甲府 ^{こうふ} 工業高校※ (山梨県甲府市)	株式会社バイナス (愛知県稲沢市)
愛知県立鶴城 ^{かくじょうがおか} 丘高校 (愛知県西尾市)	株式会社メカメイト※ (愛知県西尾市)
愛知県立豊川工科高校 (愛知県豊川市)	株式会社 ^{とがり} 戸荻工業 (愛知県豊川市)
愛知県立豊橋工科高校 (愛知県豊橋市)	株式会社近藤製作所 (愛知県蒲郡市)
神戸市立神戸工科高校※ (兵庫県神戸市)	^{たかまる} 高丸工業株式会社 (兵庫県西宮市)

参加チーム校	サポーター企業
兵庫県立西脇工業高校 (兵庫県西脇市)	宮脇機械プラント株式会社※ (兵庫県明石市)
熊本県立鹿本商工高校 (熊本県山鹿市)	シナジーシステム株式会社 (熊本県菊池市)

2 開催体制

主 催：一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

共 催：愛知県

特別協力：高校生ロボットシステムインテグレーション競技会推進委員会

推進委員会構成員

愛知県経済産業局、一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会、株式会社デンソーウェーブ、ファナック株式会社、三菱電機株式会社、株式会社安川電機、株式会社近藤製作所、スターテクノ株式会社、株式会社バイナス、株式会社豊電子工業、愛知県工業高等学校長会、公益社団法人全国工業高等学校長協会

3 問合せ先

高校生ロボットシステムインテグレーション競技会事務局

一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

担 当：高本

電 話：03-6453-0131

メール：sileague@jarsia.jp

愛知県経済産業局産業部産業振興課ロボット産業グループ

担 当：葦澤、丸山

電 話：052-954-6352

メール：sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp

(参考)

第4回高校生ロボットシステムインテグレーション競技会 (略称：高校生ロボット^{エスアイ}リーグ)について

1 第4回高校生ロボットシステムインテグレーション競技会の概要

(1) 日程

2025年12月13日(土)及び12月14日(日)

(2) 場所

愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)

(所在地：愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号)

2 趣旨

愛知県では、一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会と共同で、モノづくり現場の自動化を担うロボットシステムインテグレータ(ロボットSIer)の人材創出を目的として、全国の高校生を対象とした競技会を2022年度から開催している。

本取組を通じて、高校生に対し、産業用ロボットの知識やプログラミングなどの技術の習得を図るとともに、ロボットSIer企業への就職を促進する。

3 競技内容

部門名	競技部門				エキシビション部門	
	共通の課題を達成するためのロボットシステムを組み上げ、 時間内に獲得した得点や、システムとしての完成度等を競う部門				テーマに沿った自由な ロボットシステムを組み上げ、 来場者へ実演を行う部門	
使用機器	主催者貸与機器				学校保有 ロボット	学校保有ロボット
	デンソーウェーブ	ファナック	三菱電機	安川電機		
						
内容	課題 空きペットボトル、空き缶の自動分別にチャレンジ！				テーマ 社会や暮らしを便利にする ロボットシステム	

4 競技会の主な特徴

(1) ロボットシステムインテグレーションをテーマとした、全国初の高校生の競技会
全国の高校生による1チーム上限10名のチーム制(学年問わず)。

(2) 約8か月かけた実践的な学びを提供

参加チーム校は、4月から約8か月間かけて、各種講習会を受講し、ロボットシステムインテグレーションを学ぶとともに、授業や部活動などの時間を活用して、競技やテーマに沿った独自のロボットシステムを組み上げる。

(3) 産官学が連携した取組

高校生チームに対しては、ロボットSIer企業がサポーターとなり、ロボットの設置搬送や技術面等の伴走支援を行うほか、一部の高校が使用するロボットについて、ロボットメーカー4社(株式会社デンソーウェーブ、ファナック株式会社、三菱電機株式会社、株式会社安川電機)から無償貸与を受ける。

(4) ロボット Sler 人材創出の成果

第1回大会、第2回大会の競技会参加高校から、Sler 企業等のロボット関連企業へ80名以上の就職実績あり。



5 第3回大会結果

(1) 日程

2024年12月14日(土)、12月15日(日)

(2) 参加校数

16校

(3) 受賞校

最優秀賞

優秀賞

技術賞

アイデア賞

オーディエンス賞

愛知県立愛知総合工科高校

愛知県立半田工科高校

大阪府立東淀工業高校

東京都立蔵前工科高校

熊本県立鹿本商工高校

愛知県立春日井工科高校

愛知県立豊橋工科高校

愛知県立半田工科高校



デモンストレーションの様子

(参考) ダイジェスト映像

<https://www.youtube.com/watch?v=DJDk0o4CxVY>

